

循環器内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 心筋症における心筋病理所見の診断能および予後的意義に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 南須原 康行

[研究責任者名・所属]

北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学教室 准教授 永井利幸

[研究の目的]

心筋症における心筋生検所見(病理所見や分子解析所見など)の診断能および予後との関連について検討することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

・心筋症の患者さんで、2006年から実施許可日までの間に、心筋生検を施行した方

○利用する情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、生理検査、画像検査、カテーテル検査など)、心筋生検検体の病理診断結果、治療内容、治療経過など

なお、2019年12月11日から2030年3月31日までの間に、先行研究「最先端技術を駆使した心不全における新規高精度予後予測モデルの開発」(承認番号:医 19-046)に心不全症例群として参加された方については、「医 19-046」で得られた下記の情報も本研究で利用させていただきます。

※先行研究「医 19-046」は、心不全症例群、心房細動症例群および対照群を対象として、臨床情報、各種検査データ、研究用採血により得られた各種解析情報および予後情報を収集し、高精度な心不全予後予測モデルの開発を目的に実施された多施設共同前向き観察研究です。

既往歴、合併症、心不全による入院歴、服薬状況、尿検査、ホルター心電図、運動負荷試験、12誘導心電図、同一基準で撮影された歩行動画、研究用採血により得られた各種解析情報(心不全バイオマーカー測定結果、一部のジェノタイプ解析結果、ゲノムワイド関連解析結果、オミックス解析結果)、追跡調査で得られた予後情報(予後、心不全による再入院の有無、左室駆出率、補助人工心臓の装着、心臓移植の実施、心房細動発症、脳卒中発症、全身塞栓発症、急性心筋梗塞発症、大出血による入院、新規心室性不整脈発症)

[研究実施期間]

実施許可日～2040年12月31日（登録締切日：2030年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 多田 篤司

電話 011-706-6973 FAX 011-706-7874